



# ニチハの軒天は 建築用鋼製下地 (LGS天井下地)に施工可能です。

軒天材12木目調 無孔板限定

軒天12木目調 無孔板 ティンバーベージュ ※写真はイメージです。

## ■ 鋼製下地条件

施工可能軒天材	軒天12木目調 無孔板 (YL141P/YL142P/YL143P)	建築用鋼製下地	耐風圧用下地 野縁:JS25形 ダブル野縁 (CW-25) 50×25×0.5
不燃材料認定番号	NM-3010(有孔板除く)	留付ビス 標準価格(税抜): 4,000円/袋	JKY5224(ティンバーベージュ) JKY5225(ティンバーブラウン) JKY5226(ティンバーチャコール) 寸法:φ3.5mm×25mm 梱包:60袋/梱(100本/袋)

※鋼製下地での準耐火構造認定は取得していません。

## 軒天12 木目調 シリコンアクリル エマルジョン塗装 新開発 中入れ ビス 無孔板



YL141P ティンバーベージュ

YL142P ティンバーブラウン

YL143P ティンバーチャコール

## ■ 商品仕様

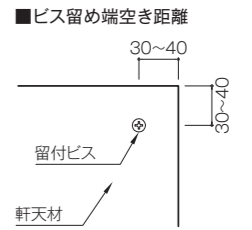
品番	YL141P	YL142P	YL143P
カラー	ティンバーベージュ	ティンバーブラウン	ティンバーチャコール
寸法	12×910×3030mm		
標準価格(税抜)	9,200円/枚 (3,337円/m <sup>2</sup> )		
梱包	パレット積み		
重量	約40kg/枚		
備考	継手加工: 合いじゃくり加工(長辺側)		

軒天材(軒天12 木目調)を建築用鋼製下地材(LGS天井下地)へ施工する場合は、以下の施工要領で施工してください。

## 施工要領

※鋼製下地での準耐火構造認定は取得していません。

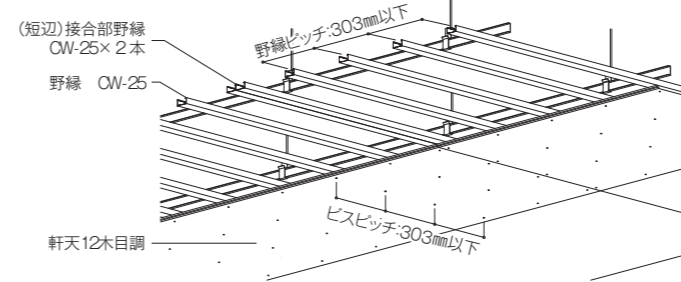
- 建築用鋼製下地(耐風圧仕様)を下地メーカーの標準設計施工に準じて施工し、かつ以下の施工要領で施工してください。
- 野縁ピッチはダブル野縁(CW-25)@303mm以下とし、野縁-軒天材直交方向の場合の軒天短辺接合部(突き付け)、野縁-軒天材平行方向の場合の軒天左右接合部(実接合)は、ダブル野縁を2本施工してください。  
※野縁-軒天材直交方向施工時の短辺接合部は、軒天材小口を面取り加工し、面取り部を補修液にて補修してください。  
※野縁-軒天材平行方向施工時の短辺接合(突き付け)はしないでください。(施工長さは軒天材長さ以下となります)
- ビス留めは、ピッチ@303mm以下とし、野縁ごとに留め付けます。また、ビス留めの材端空き距離は30~40mmとしてください。
- ビス留めは、先孔・座掘をし留め付けます。



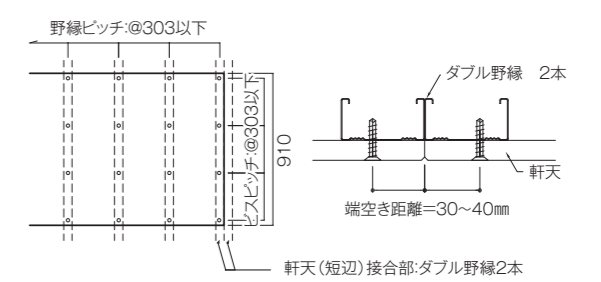
※施工上ビス頭の塗装がはがれる場合があります。目立つ場合は専用の補修塗料を最小限塗布してください。

- (注) ビス頭の補修跡は見る距離や光の加減により目立つことがあります。ビス留め位置を揃えて施工し、ビス頭の補修範囲は最小限としてください。  
(注) 軒天材の接合部に隙間が出ないように施工してください。(環境によっては、鋼製下地や軒天材に寸法変化が起き、目地隙が発生することがあります。)  
(注) 高温・高湿となる箇所への施工は避けてください。  
(注) 軒天材・専用カラービス・補修液以外の部材は現地にて調達してください。

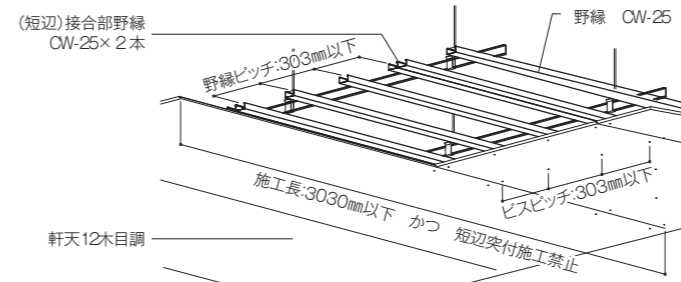
## ■ 野縁-軒天材 直交方向の施工例



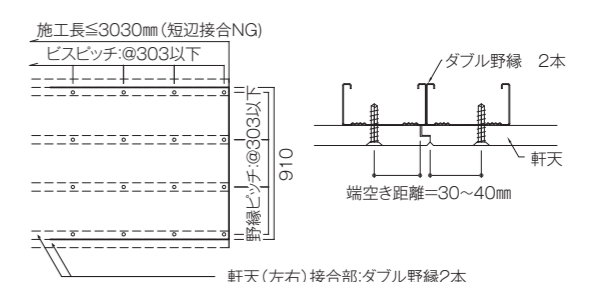
## ■ 野縁-軒天材 直交方向時ビス留め



## ■ 野縁-軒天材 平行方向の施工例



## ■ 野縁-軒天材 平行方向時ビス留め



建物高さ	45m以下	耐風条件	算出された風圧力が、表に示す軒天材の許容風圧力以下であること
------	-------	------	--------------------------------

- 設計耐風圧は、下地メーカーの設計基準による下地組(野縁ピッチなど)とし、軒天材の許容風圧力は表から適切なビスピッチを選択してください。
- 風圧力に対する施工条件は建物高さ45m以下とし、条件に沿った風圧力の算定をしてください。  
(※風圧力は、施工高さではなく建物高さで決定されるのでご注意ください。)
- 下表の数字は、建設省告示第1458号により、帳壁について閉鎖型建物・負圧・隅角部にて算出した、想定される風圧力です。

## ■ 軒天材の許容風圧力

単位: N/m <sup>2</sup>		野縁間隔		
		@303mm超	@303mm以下	@227.5mm以下
ビス ピッチ	@303mm超	×	×	×
	@303mm以下	910幅4本留め	×	1307
	@227.5mm以下	910幅5本留め	×	1741
	@182mm以下	910幅6本留め	×	2176
	@152mm以下	910幅7本留め	×	2605

## ■ 風圧力 算出例

(負圧, 単位: Pa)

建物高さ (m)※	地表面粗度区分:Ⅲ地域					
	基準風速 (m/s)					
	30	32	34	36	38	40
45m超	施工不可					
45	1367	1555	1756	1968	2193	2430
40	1304	1484	1675	1878	2092	2318
35	1236	1406	1588	1780	1983	2198
30	1162	1322	1493	1674	1865	2066
25	1080	1229	1388	1556	1734	1921
20	988	1124	1269	1423	1585	1757
15	881	1002	1131	1268	1413	1566

※風圧力は施工高さでなく建物高さで決定されます。